



東京シンフォニエッタ 第37回定期演奏会

Tokyo Sinfonietta the 37th Subscription Concert

知られざる名作を集めて、 ヨーロッパでは今。

Encounter with unknown works of contemporary Europe

2015年7月10日 **金** 19:00

19:00 Friday, 10th July 2015

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全曲日本初演

指揮：板倉康明

Conductor : Yasuaki Itakura

演奏：東京シンフォニエッタ

Ensemble : Tokyo Sinfonietta

入場料：一般4,000円／学生2,000円（全席自由）

主催：一般社団法人 東京シンフォニエッタ

助成：芸術文化振興基金

公益財団法人 **NOMURA** 野村財団

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

クリスチャン・メーソン(1984-)

愛の階層 ~13人の演奏家のための~(2015) 日本初演

Christian Mason (1984-) : Layers of Love for 13 players (2015, Japan Premiere)

ヴォルフガング・リーム(1952-)

暗号II ~打ち碎かれるべき沈黙~(1983) 日本初演

Wolfgang Rihm (1952-) : Chiffre II - Silence to be beaten (1983, Japan Premiere)

エリック・モンタルベッティ(1968-)

愉快に生きるための地上の広大なる空間(2005) 日本初演

Eric Montalbeti (1968-) : Vaste champ temporel à vivre joyusement (2005, Japan Premiere)

ペーテル・エトヴェシュ(1944-)

ダ・カーポ ~マリンバソロとアンサンブルのための~(2014) 日本初演

Peter Eötvös (1944-) : da capo for marimba solo and ensemble (2014, Japan Premiere)



マリンバソロ：和田光世

東京シンフォニエッタ
第37回
定期演奏会

知られざる名作を集めて、 ヨーロッパでは今。



Encounter with unknown works of contemporary Europe

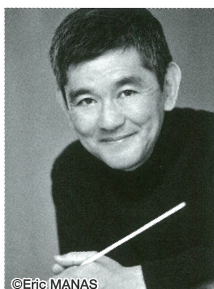
Tokyo Sinfonietta
the 37th Subscription Concert

2015年7月10日(金) 19:00 東京文化会館 小ホール
19:00 Friday, 10th July 2015 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

ごあいさつ

今回は「知られざる名曲を集めて、ヨーロッパでは今」と題した、日本ではすでに良く知られている作曲家とこれからどんどん知名度が上がって行くであろう作曲家の作品を集めてみました。リームは日本でも演奏される機会の多い作曲家ですが、その中でも大変興味深いと思われるこの作品をご紹介します。エトヴェシュもたびたび来日し、指揮者としても知られていますが、昨年の来日の際、「da capoを演奏してみたいのですが、ツインバロン奏者がなかなか見つからなくて、」とご相談したところ、「マリンバでも演奏可能だし、スペインでその版で演奏するので、興味があれば」と伺ったので、メンバーの和田光世をソリストとして、取り上げます。メーソンはイギリスの若手で、私たちと共同作業を行ったジョージ・ベンジャミンの生徒で、その才能が認められて、昨年の定期で取り上げたアタールと共に、ルツェルンでブーレーズの指導を受けた作曲家で、今後の活躍が期待されています。モンタルベッティは作曲家としては活動を始めたばかりですが、その深い教養、また、長年にわたりフランス放送フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督を務めていたという経歴からも、大変興味深い作品を書いています。すべて今夜が日本初演となります。ぜひ、ご一緒に楽しんでいただければと存じます。

東京シンフォニエッタ音楽監督：板倉 康明



©Eric MANAS
音楽監督 板倉 康明



©堀田力丸
アンサンブル 東京シンフォニエッタ Tokyo Sinfonietta

ヴォルフガング・リーム

Wolfgang Rihm (1952-)



©Universal Edition
Eric Marmitisch

ヴォルフガング・リームは1952年に、スイスのバーゼル、フランスのストラスブールとの交差点となるカールスルーエで生まれた。現在もその地にとどまり、活動を展開している。教育者として、生地の音楽大学にて、ヴァルタカス、ヴィードマンなど現在活躍中の作曲家を育てた。文筆活動も活発に行っている。これまでに400を超える作品がある。作品の中では、自身の過去の作品に対しての問題提起と解答がなされており、その作風は変化に富んでいる。古楽に始まる歴史的観点を持った深い音楽的教養が、彼にそのような活動をさせている。連作の作曲家としても知られており、様々な分野における作品を次々と生み出している。音楽のみではなく、絵画などの現代芸術に対しても造詣が深い事でも知られ、個性的な現代芸術家として高い評価を受けている。1987年10月、サントリーホール国際作曲委嘱シリーズに登場した。

エリック・モンタルベッティ

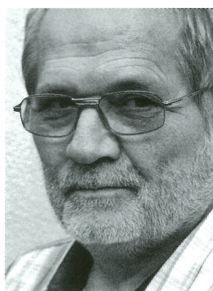
Eric Montalbetti (1968-)



エリック・モンタルベッティが作曲を始めたのはピアノとオルガンで習っていた11歳の時である。1980年代後半IRCAMとコレージュ・ドゥ・フランスでピエール・ブーレーズ、ロベルト・ビエンチコフスキ、アンドリュウ・ヘルソーに習った後、1990年独奏ヴァイオリンのためのソナタでサセムとメニュイン財団による第1回コンクールで優勝。アラン・バンカルト、ポール・メファン、マイケル・レヴィナス、ジョージ・ベンジャミン、マグヌス・リンドベルイ、フィリップ・マヌーリイ、トリスタン・ミュライユに師事。モンタルベッティは、日記みたいに自分のためにだけ曲を書き、音楽をずっと公開することをしなかったが、友人、家族に勧められて、ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、クラリネット、オーボエ、ホルンなど様々な独奏曲をレコーディングした。最初のオーケストラ作品は2015年3月バスカル・ロフェ指揮フランス国立ロワール管弦楽団で初演され、7月には板倉康明指揮東京シンフォニエッタにより日本で演奏される。1996年から2014年までフランス放送フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督。

ペーテル・エトヴェシュ

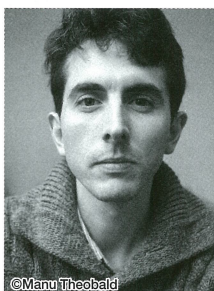
Peter Eötvös (1944-)



ハンガリー人のペーテル・エトヴェシュは作曲家、指揮者、教師の3つの顔を持ちいずれの分野にも力を注いでいる。1944年トランシルバニアに生まれ、ブダペスト音楽院で作曲を、ケルン音楽大学で指揮を学んだ後、国際的に認められた指揮者として、世界中の著名なアーティストたちのためにオペラ、オーケストラ作品や協奏曲を書いて成功している作曲家として、世界の音楽界に顕著な影響を与えている音楽家の一人である。教育者としてはカールスルーエ音楽大学教授、ケルン音楽大学教授を歴任したほか、1991年には「国際エトヴェシュ・インスティテュート」を、さらに2004年に「ペーテル・エトヴェシュ現代音楽財団」を設立し、若い作曲家と指揮者のための熱心な活動を続けている。バルトック賞、フランス批評家大賞、ロイヤル・フィルハーモニック・ソサエティ音楽賞、カンヌ音楽祭「ベスト・リヴィング・コンポーザー」、モナコ・プリンス・ピエール財団作曲賞、ヴェネツィア・ヴィエンナーレ金獅子賞など受賞多数。

クリスチャン・メーソン

Christian Mason (1984-)



©Manu Theobald

ジームス音楽基金作曲賞の2015年の受賞者、クリスチャン・メーソンはこれから演奏が予定されているルツェルン音楽祭でのピエール・ブーレーズ90歳の誕生日を祝う曲、クラングフォーラム・ウィーンが録音する曲、ラジオ・フランスの番組「アツラ・プレーヴェ」のための作品、ウンスク・チン監修により2016年に開催される韓国、光州のアジア芸術センターのオープニングのための作品などの委嘱に追われる日々を送っている。彼の作品はこれまでにルツェルン音楽祭、ダングルウッド現代音楽祭やスピタルフィールズ音楽祭でジャン＝ギャン・ケラス、ジェイムズ・マクミラン、ロンドン・シンフォニエッタ、ロンドン交響楽団、BBC交響楽団によって演奏されている。イートン・カレッジの「コンポーザー・イン・レジデンス」、ハリソン・パートウィッスルの作曲のアシスタントも務めている。

次回定期演奏会の予告

2015年12月10日(木) 19:00~
場所：東京文化会館 小ホール

出演：板倉康明(指揮)、東京シンフォニエッタ

イン・ワン「焦点軸-ホックニーの響き」/ゲオルク・フリードリヒ・ハース「イン・ヴェイン」

■主催：一般社団法人 東京シンフォニエッタ <http://orchestra.musicinfo.co.jp/ts/>

■チケットお取り扱い：チケットぴあ 0570-02-9999 tpia.jp Pコード: 261-054 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>

■お問い合わせ：東京コンサーツ 03-3226-9755 (月~金 10:00~18:00) <http://www.tokyo-concerts.co.jp> (HPにて予約、セパン・イレパンにて支払・受取ができます。)

■東京文化会館：JR上野駅「公園口」正面 ※出演者・曲目は予告なしに変更になる場合があります。